

『MF-Tokyo 2015 プレス・板金・フォーミング展』 来場登録開始のお知らせ

－塑性加工はロマンか、スマート&クール鍛圧機械－

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会(代表理事会長 川西 宣明/コマツ産機株式会社 代表取締役社長)主催の「MF-Tokyo 2015 プレス・板金・フォーミング展」(7月15日より18日まで東京ビッグサイト東1~3ホールにて開催)の来場登録をサイト上にて開始いたしました。

事前にご登録いただければ入場料は無料でスムーズに入場できます。また6月30日までにご登録にいただけますと受付に寄らず直接入場いただける「入場証」を発行いたします。

MF-Tokyo 2015 プレス・板金・フォーミング展は鍛圧機械の専門展として、東京ビッグサイトと日刊工業新聞社のご協力を得、2009年に第1回を開催し今回が第4回目となります。初回のMF-Tokyo 2009では出展者112社 701小間での開催でしたが、2回目 MF-Tokyo 2011では出展者148社 891小間、MF-Tokyo 2013では出展者201社 1,062小間、そして今回MF-Tokyo 2015では出展者223社 1,304小間と満小間になり、3週間早く出展募集を締め切ることになりました。毎回出展者及び小間数は増加しており、来場者は3万2千人を見込んでいます。

今回も前回同様展示会の併催行事として、「サーボプレスの最新技術動向」、「鍛造プレス of 最新技術動向」、「パンチング金型の最新技術動向」、更に著しい進歩を見せている「ファイバーレーザー加工機の最新技術動向」など4つのテーマについて、主要メーカー数社から選出いただいたパネリストが主張・利点を述べるシンポジウムで討議を行います。それぞれの講演により、建設的な技術進化を促進し、日本の技術レベルの高さを発信できればと思っています。

また、日本塑性加工学会は、今回も最新の鍛圧技術について大学教授のご講演18講座を開設します。さらにレーザー加工学会から4講座、日本ばね工業学会から4講座、日本ねじ研究協会から4講座が開かれ、学会関係で合計30講座となります。大学研究室からは、日本塑性加工学会24研究室が研究室紹介や研究発表のブースを設け、出版社の図書販売のブースも含めてアカデミックブースとして展開していきます。出展者による技術発表講座も52講座開設されます。

そして東3ホール奥に設けた展示コーナーには、「時代を支えたベストマシン」として50年以上前の鍛圧機械を数点展示致します。さらにMF技術大賞2014-2015受賞9製品のパネル、MFスーパー特自検紹介パネルとMFエコマシン認証紹介パネルを展示し、日鍛工のMF事業をご紹介致します。

どうかゆっくり時間をかけて、日本のすばらしい鍛圧塑性加工技術とレーザー加工技術をご覧いただくとともに、ご相談いただきたいと思います。

告知を貴媒体でお願いするとともに、プレスルームを設置しますので当日の様などを報道していただければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

<開催概要>

名 称：MF-Tokyo 2015 プレス・板金・フォーミング展
主 催：一般社団法人 日本鍛圧機械工業会/日刊工業新聞社
後 援：経済産業省/厚生労働省/環境省
特別協賛：日本塑性加工学会/日本鍛造協会/日本金属プレス工業協会/日本金型工業会
日本工作機械工業会/日本ばね工業会/日本ねじ工業協会
協 賛：日本自動車工業会/日本電機工業会/日本建設機械工業会/
日本溶接協会/レーザー加工学会 (順不同・法人格略)

海外協賛：中国机床工具工業協会／中国鍛圧協会／中国模具工業協会／
インド工作機械工業会／アメリカ製造技術協会／
台湾区機器工業同業公会／韓国工作機械産業協会（順不同・法人格略）

会 期：2015年7月15日(水)～18日(土) 10：00～17：30（土曜日は16:00まで）

会 場：東京ビッグサイト 東1・2・3ホール

出展小間数：1,304小間（前回1,062小間）

出展社数：223社・団体（内部出展・共同出展含め271社）
（前回201社・団体、内部出展・共同出展含め301社）

来場者数：目標32,000人（前回29,631人）

入場料金：1,000円※招待券持参者および事前登録者は無料。

併催シンポジウム、セミナー等：

1. シンポジウム

7月15日(水)14:00-15:30		サーボプレスの最新技術動向			
コーディネータ	首都大学東京	システムデザイン学部	教授	楊 明	
パネリスト	アイダエンジニアリング	営業本部 営業技術部	部長	鈴木 利彦	
	アマダマシンツール	プレス技術部 制御技術グループ	リーダー	曾我 充正	
	コマツ産機	開発本部 開発部 小型本体開発 G	グループ長	木下 洋	
	放電精密加工研究所	開発事業部	次長	高橋 竜哉	
	山田ドビー		取締役	萩原 俊明	
7月16日(木)11:00-12:30		鍛造プレスの最新技術動向			
コーディネータ	中部大学 (名古屋大学名誉教授)	工学部 機械工学科	教授	石川 孝司	
パネリスト	コマツ産機	コマツ産機 開発本部 商品企画部		山道 顕	
	栗本鐵工所	機械システム事業本部 機械事業部 鍛圧機技術部	部長	木下 裕次	
	旭精機工業	第二技術開発部	部長	小澤 和彦	
	榎本機工	開発設計部		榎本すみれ	
	阪村機械製作所	技術部	課長	遠藤 信幸	
7月16日(木)14:00-15:30		ファイバーレーザ加工機の最新技術動向			
コーディネータ	最新レーザ技術研究センター		代表取締役	沓名 宗春	
パネリスト	アマダエンジニアリング	ブランク開発部	部長	小野寺 宏	
	澁谷工業	サイラス技術部	主管技師	山岡 圭一	
	村田機械	工作機械事業部 板金システム部	部長	小林 弘	
7月17日(金)11:00-12:30		ファイバーレーザ加工機の最新技術動向			
コーディネータ	最新レーザ技術研究センター		代表取締役	沓名 宗春	
パネリスト	コマツ産機	コマツ産機 板金事業部 開発部	副部長	林 清一	
	トルンプ	営業技術部	部長	宮島 弘之	
	三菱電機	名古屋製作所 レーザ製造部 開発課	課長	西田 聡	
7月17日(金)14:00-15:30		サーボプレスの最新技術動向			
コーディネータ	首都大学東京	システムデザイン学部	教授	楊 明	
パネリスト	アイダエンジニアリング	営業本部 営業技術部	部長	鈴木 利彦	
	アマダマシンツール	プレス技術部 制御技術グループ	リーダー	曾我 充正	
	コマツ産機	開発本部 開発部 小型本体開発 G	グループ長	木下 洋	
	放電精密加工研究所	開発事業部	次長	高橋 竜哉	
7月18日(土)10:30-12:00		パンチング金型の最新技術動向			
コーディネータ	芝浦工業大学	デザイン工学部 エンジニアリングデザイン領域 生産システム分野	教授	相澤 龍彦	
パネリスト	トルンプ	営業技術部	部長	宮島 弘之	
	村田機械	工作機械事業部 板金システム部 板金プロポーザルグループ	課長	西部 秀久	
	コニック	技術部	部長	山本 伸一	

2. 学会テクニカルセミナーセミナー 30 講座
日 時：7月15日（水）～18日（土）
会 場：東京ビッグサイト 東1ホール事務室
内 容：日本塑性加工学会・レーザ加工学会の教授陣や開発陣による、鍛圧機械の最新の加工法や技術の発表。
3. 出展者テクニカルセミナー 52 講座
日 時：7月15日（水）～18日（土）
会 場：東京ビッグサイト 東3ホール事務室（A会場）・東3ホール奥セミナー室（B会場）
内 容：国内外を代表する鍛圧機械メーカー出展者の最新製品・加工技術についてのセミナー
4. MF 技術大賞、MF スーパー特定自主検査標章、MF エコマシン認証機械、
「時代を支えたベストマシン」
5. 日本塑性加工学会 24 研究室
6. 日本鍛造協会 42 社

※いずれのセミナーも事前登録制、入場は無料です。

詳細や来場者・セミナー登録に関しましては（URL）をご覧ください。

専用サイト：<http://www.mf-tokyo.jp> 日英中韓4カ国語に対応しています。

本情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308号

TEL: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804 E-mail: info@j-fma.or.jp